

魔

The Magic Flute

笛

出演者

加藤恭子 木村達志 西久保友広 堀尾愛 堀尾尚男

松下真也 村居勲 横田大司 和田光世

ゲストプレイヤー ジョナサン・デイビット・スカーリー

演奏曲目

D・ハロン…ギアトレイン

A・モラグ…オクタボーンズ

木下牧子…委嘱作品 世界初演

N・ウエストレイク…透明人間(The Invisible Man)のサイレント映画との同時上演

W・A・モーツァルト(菅原淳編曲)…歌劇「魔笛」より



Percussion Museum vol.15

2012年1月20日 [金] 19:00開演 / 18:15開場 紀尾井ホール

全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円 B席 2,000円

チケットお申し込み: 紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード 151-681]

ジャパン・パーカッション・センター 03-3845-3041

お問い合わせ: 有限会社 ミュージック・マスターズ 03-3560-6765

主催: パーカッション・ミュージアム 協力: パール楽器製造株式会社

協賛: ジャパン・パーカッション・センター / (株)ブルーマレット / (株)斉藤楽器製造 / (有)パロックミュージック / (株)ノナカ / ヤマハ銀座店

助成: 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション / 公益財団法人 朝日新聞文化財団



Percussion Museum vol.15

パーカッション・ミュージアムの定期演奏会は、今回で15回目を迎えることとなります。この節目となる記念すべきコンサートでは、今までに増して挑戦的なプログラムをお楽しみ頂きたいと思えます。

まず打楽器アンサンブルでこれまであまり取り上げられる事がなかったモーツァルト作品から、歌劇「魔笛」。モーツァルトの魅力が詰まったこの作品を、当グループの創始者であり打楽器編曲の第一人者でもある菅原淳氏独特のユーモアも交えた編曲で、打楽器の多彩さ、表現の可能性をお楽しみ下さい。

また初の試みとして無声映画とのコラボレーションにも挑戦します。打楽器の作品でも知られるオーストラリアの作曲家ウエストレークが、1906年制作のフランスの無声映画

「透明人間」(Pathe Feres 監督)に打楽器アンサンブル編成で綿密に付けた音楽を、この映像と共に演奏致します。

そして近年の打楽器アンサンブルにおける潮流の一つとも言える演奏家の作品として、イギリスとイスラエルの名手による楽器の特性を活かした小品を。

創設時より作曲家への委嘱活動を行ってきた当グループですが、15作目となる今回は幅広い分野での作品で活躍著しい木下牧子氏に委嘱致しました。打楽器にも深い造詣を持つ氏の新作には、大きな期待が寄せられます。

前回に引き続きミラノ・スカラ座管弦楽団元首席ティンパニ奏者ジョナサン・ディビット・スカーリー氏をゲストに迎えてお楽しみ頂く15回目の定期公演、「節目」であると共に更なる飛躍のための「ステップ」にしたいと考えています。

PROFILE



ジョナサン・ディビット・スカーリー Jonathan Scully **ゲストプレイヤー**

1952年9月9日、アメリカ合衆国カリフォルニア州パロアルトに生まれる。74年、ボストン大学音楽学部卒業。75年、スイス・モントルー Institute des Hautes Etudes Musicales のマスタークラス修了。75～77年、イタリア・ミラノの Scuola Civica di Musica di Milano にて、ミラノ・スカラ座管弦楽団ティンパニ奏者のディビット・サーシー氏に師事する。1978年よりミラノ・スカラ座管弦楽団の首席ティンパニ奏者を務め、82年からはスカラ座フィルハーモニー管弦楽団においても首席ティンパニ奏者として、オペラ、バレエ、交響曲、管弦楽曲等を、クラウディオ・アバド、リッカルド・ムーティ、カルロス・クライバー、ズービン・メータ、レナード・バーンスタイン、ゲオルグ・ショルティなど、数多くの名指揮者のもとで演奏する。1990～2009年、ミラノの Accademia Internazionale della Musica で、打楽器とティンパニを指導する。2009年、イタリア・コセンツァの Stanislao Giacomantonio Conservatorio di Musica でティンパニのマスタークラスを指導する。2009年11月より日本・東京に永住し、東フィル、日フィル、アンサンブル金沢などで客演奏者を務めている。個人的に指導も行っている。

パーカッション・ミュージアム Percussion Museum

1996年4月、打楽器本来の“特徴”“表現”“響き”を重視する「大編成打楽器・マリンバオーケストラ」として読売日本交響楽団元首席ティンパニ奏者 菅原淳により結成された。メンバーはソリスト、室内楽やオーケストラのプレイヤーとして、また後進の指導者として高い評価を得るプレイヤーにより構成されている。翌97年にカザルスホール(当時)にてデビューコンサートを開催。以降年1回定期演奏会を開催し、2000年からは紀尾井ホールで開催している。CDはキングレコードより4タイトル、ジャパン・パーカッション・センターより11タイトルをリリース。その他NHKTV「わがままオーケストラ」、横浜美術館、浜離宮朝日ホール、ハーモニーホール福井、水戸芸術館、みなとみらいホール他からの依頼公演、日本現代音楽協会『DAGAKU-1』、北九州国際音楽祭等に出演。またサントリーホール主催の高校生向けコンサート等のスクールコンサートにも積極的に参加。それらの活動を通し日本の打楽器界を代表するグループの一つに成長した。2009年より新体制となり更なる飛躍を期する。



ACCESS



紀尾井ホール 東京都千代田区紀尾井町6-5 TEL.03-5276-4500
 四ツ谷駅(JR線・丸の内線)徒歩6分 / 麹町駅2番出口(有楽町線)徒歩8分
 赤坂見附駅D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 / 永田町駅7番出口(半蔵門線・有楽町線)徒歩8分



パーカッション・ミュージアム
<http://music.geocities.jp/percussionmuseum/>